開倫塾ニュース2020年9月号巻頭言原稿	2020年７月10日(金)

ズームや夏期講習会を含め、すべての授業のあとは『復習』『定着』で学力大幅アップを
―授業後の『復習』『定着』なくして学力の大幅アップなし―

開倫塾
塾長　林明夫

Ｑ１：ズームでの授業や夏期講習会、お盆特訓、土ゼミ、日ゼミなどを含め、開倫塾での授業のあとは、「復習」や「定着のための３大練習」などをして「定着」を図ったほうがよいのですか。また、それはなぜですか。

Ａ　：(１)その通りです。学校の授業、開倫塾の授業、ズームでの授業、講習会やお盆特訓、土ゼミ・日ゼミなどを含め、すべての授業のあとは「復習」をしたほうが、学力は大幅にアップします。

(２)「復習」をしたあと、「定着のための３大練習」などをして「定着」を図ると、学力の大幅アップはより確実になります。

(３)なぜか。どんなに素晴らしい授業や特訓に参加しても、「復習」や「定着」を怠ると、十分な理解は図れないからです。「授業」や「復習」で理解したことも、時がたてば記憶があやふやになり、忘れてしまうことが多いので、しっかり「定着」を図り、身に着けたほうがよいからです。

Ｑ２：では、どこで、授業後に「復習」や「定着」をしたらよいのですか。

Ａ　：(１)家庭学習でしっかり行うのが一番です。では、家で「復習」や「定着」が十分にできなければどうするか。開倫塾で行ってくださいね。

(２)開倫塾では、すべての授業終了後、夜 10 時 30 分（東京は 10 時）まで、開倫塾での「自学自習」で、授業の「復習」と「定着」を図ることを、すべての塾生の皆様に奨励しています。

(３)塾の授業のある日もない日も、午後から夜 10 時 30 分（東京は 10 時）まで、開倫塾での自学自習を奨励しています。開倫塾での自学自習ですべての授業の「復習」をし、「定着」を図ってください。

Ｑ３：では、授業終了後、どのように「復習」し、「定着」を図ればよいのですか。

Ａ　：(１)授業で使用した教科書（テキスト)、教材、プリント、ノートを、スミからスミまで、一語一語じっくり読み込み、そうかそうなのか、うんなるほどと納得する、「理解」することです。意味がわからない語句は、辞書や参考書で調べることです。

(２)授業中に解いた問題や計算は、すべて、もう一度解き直してみることも大切です。

(３)あとで勉強しやすいように、「ノート整理」をするのも大切な「復習」です。授業中に先生が取り上げなかった内容や問題・計算などがあったら、自分でやるのも大切な「復習」

です。このように「復習」していて、よくわからないことがあれば、先生に遠慮なく質問してくださいね。

Ｑ４：では、「復習」を終えた後、どのように、「定着」図ったらよいのですか。

Ａ　：（１）「定着のための３大練習」、つまり、「音読練習」「書き取り練習」「計算・問題練習」を繰り返すことです。

（２）①「復習」した内容は、すべて、スラスラよく読めるようになるまで、声を出して読む練習をする「音読練習」を。

②次に、書き順を含め正確に書けるようになるまで「書き取り練習」を。

③最後に、なぜそのような解答になるか、十分に「理解」した計算や問題は、見た瞬間に正解が条件反射でパッパッと出るようになるまで「計算・問題練習」を。

（３）「練習は不可能を可能にする」。「定着のための３大練習」は、授業や「復習」で理解した内容をしっかり「定着」させますので、記憶が正確に残り、短期間でも、学力が一気に大幅上昇、学校成績・偏差値大幅アップに直結しますよ。

Ｑ５：最後に一言どうぞ。

Ａ　：（１）たとえ短期間でも開倫塾で学ぶ人は、すべて「開倫塾の塾生」です。開倫塾の願いは、たとえ受験直前の短期間でも「開倫塾の塾生」である間に、すべての授業の後、「復習」「定着」を図るなど、「効果の上がる学習方法」を身に着け、「自分から進んで学ぶ力」「主体的に学ぶ力」「自己学習能力」を育てていただきたいということです。「予習」も大切です。

（２）その内容は、「塾生ハンドブック 2020」にすべて説明してありますので、ぜひご活用ください。

（３）ただし、すべての学力の前提は、高度な「読解力」です。「新聞・読書・辞書」を活用して「読解力」を身に着けることもお忘れなく。勉強はすべて「自己責任」「自助努力」「自分の未来は自分で切り開く」「あきらめない」ことが大切です。

では、がんばってください。

2020 年 7 月 10 日（金）7 時 04 分